

平成29年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 25 平成30年12月13日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

はたらくなかまのつどい 2018

第1回行事「もっとおいしいコーヒー生活」&なんでもしゃべり場

今年度の第1回「はたらくなかまのつどい」を11月17日(土)午後、アスピア明石にて開催しました。参加人数14名、スタッフ8名でした。



第1部はコーヒープログラム「おうちでできる、もっとおいしいコーヒー生活」と題して、自他ともに認める?! “コーヒー通” 増澤達彦さん（Small Steps なゆた支援員）が、自らのコーヒー遍歴をおもしろおかしく語ってくれました。また増澤さんが今までに集めたコーヒーグッズの数々を紹介。年代物のコーヒー

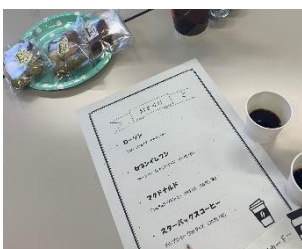
豆挽き器から最新の「バリスタ」まで、みなさん興味津々の表情でした。

最近では、お手軽にコンビニなどでもおいしい淹れ立てコーヒーが飲めます。ということで、利き酒ならぬ『利きコーヒー』の時間へ。スターバックス、マクドナルド、セブンイレブン、ローソンのコーヒーを飲み比べて、どこのコーヒーかを当ててもらいました。なかなか難しかったですが、全問正解の方がお一人いらっしゃいました。

第1部の最後は実演、ドリップコーヒー、バリスタでの淹れ方を教わり、それぞれ好きなコーヒーをチョイス。ちょっとした工夫、ちょっとひと手間で、いつものコーヒーがよりおいしくなるようです。最新のグッズ、バリスタには列ができるほど人気でした。そしてコーヒータイム。それぞれコーヒー談議に花が咲いていました。

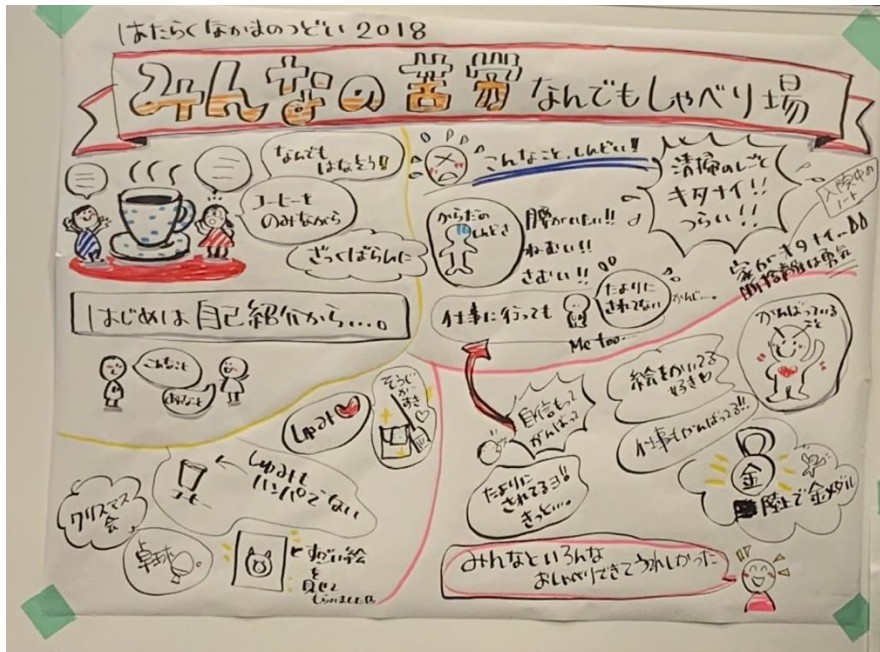


コーヒーのそばには、いなみ野特別支援学校高3 食品加工班のスノーボールとブラウニーを添えて。



第2部は「みんなの苦労。なんでもしゃべり場」コーヒーの心地よい香りが残る中、3つのテーブルに分かれてのおしゃべり。「コーヒー」が心をいい具合にリラックスさせてくれていたようで、自己紹介や職場の様子などいろいろな思いを話す中で、ぽろっと「仕事にいてもねえ〜」「どうして?」「わたしなんか頼りにされていない感じがし

て…」と。「私も、わかる～」と共感する人も。また「もっと自信をもって」と励ます場面も。ある人が即興で描いてくれたイラストが披露されると、それを見て持っていたイラスト画を公表してくれた人もいて。みなさん称賛しきり。大方は「苦労話」になるかと思いましたが、意外とみなさん自分が頑張っていることを話したいんだなあと感じました。



みんなの意見を集約したホワイトボード

盛り上がってきたところで、お開きの時間。もうちょっと話し足りないという感じもしましたが、また次回へとつなぐことにして、2時間のつどいは終了。

「コーヒー」を介して、味わい深い時間を過ごすことができました。

今回のつどいでなんといっても特筆すべきは、企画の段階から当事者のお二人が参加、いろいろなアイデアを出してくださり、当日もスタッフとして活躍、今までにないものとなりました。ありがとうございました。最後に取ったアンケートでも、複数の方がスタッフとして参加希望と答えていただけたことがうれしく、また本当に実りある「はたらくなかまのつどい」だったと感じました。

(文責 いなみ野特別支援学校 中西)

アンケート結果 (回収 13)

- 今日は良いことがありましたか。 たくさんあった 10 ちょっとあった 3
 ○このようなイベントの開催はいつがいいか 平日 2 土日祝日 11
 ○「はたらくなかまのつどい」のスタッフとして参加希望 はい 6 いいえ 5
 ○感想意見 抜粋

- コーヒーは仕事の日も休日にもよく飲んでいきます。コーヒーのテストはおもしろかったです。絵も見て下さりありがとうございます。
- 皆と会話ができて良かったです。いろいろななやみとかがきけて相談もできて次回もこのつどいの会に参加したいです。
- 利きコーヒー楽しかったです。人とわいわいできるのはとても楽しいです。もっと話せるようになりたいと思いますが、コミュニケーションはやはりとてもむずかしいです。